

第169回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成29年10月27日（金）14:25～15:12

2 場 所 事務局第1会議室

3 議 事

(1) 長崎大学経営協議会（学外委員）に係る意見聴取について

学長から、長崎大学経営協議会規則第3条第1項第4号により、経営協議会の学外委員については、教育研究評議会の意見聴取により学長が任命することとなっている旨の説明があった後、資料1に基づき、池上清子委員が平成29年10月31日付けで辞任することとなったため、安田尚代氏（安田外国法事務弁護士）を平成29年11月1日から新たに任命することについて提案があり、意見を聴取した結果、特段の意見はなかった。

(2) 名誉教授の選考について

学長から、長崎大学名誉教授称号授与規則第2条第3項及び第4条第2項により、名誉教授の選考については、本学の学長として大学の運営に関し特に功績が顕著であった者及び学長又は教育研究評議会の3分の1以上の賛成の発議により選考される旨の説明があった後、資料2に基づき、平成29年9月30日付けで任期満了により退職した片峰前学長の略歴書、功績調書、研究業績についての説明があり、審議の結果、名誉教授の称号を授与することが了承された。

(3) 長崎大学動物実験規則の一部改正について

理事（研究・国際担当）及び大沢一貴先導生命科学研究支援センター教授から、資料3に基づき、本学における動物実験等のより適正な管理及び実施を図るため、学長の責務や主語の明確化について一部改正する旨の説明があり、審議の結果、了承された。

なお、国立大学動物実験施設協議会における雛型が大幅変更されたことを踏まえた改正である旨の説明があった。

また、学長から、48時間以内の動物実験においては実験計画書が不要であるが、本学における学生による該当実験施設が複数あるため、理事（研究・国際担当）に対し、今後実験計画書提出の要件を満たさない実験に対しても同計画書の提出を求め、事務で管理把握する体制を早急に整備するよう依頼があった。

(4) 九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォームに関する協定について

理事（地域貢献担当）から、資料4に基づき、九州西部地域大学等が、地域の高等教育全体の活性化に係る中長期計画に沿って大学改革を推進するとともに、地域における知の基盤としての役割を果たし、特徴や強みを踏まえた地域貢献や将来社会に備えた人材育成及び豊かな地域社会の構築を包括的に行うことを目的として、大学等、各地方公共団体、地域経済界等で構成される産学官連携のプラットフォームを構築することに本学が合意したこと及び合意に基づく協定書の締結に当たり、長崎国際大学と確認書を交わしたことについて説明があり、審議の結果、了承された。

(5) コンピテンシーテスト（試行版）について

理事（教学担当）から、資料5に基づき、平成30年度で終了するPROG（社会人基礎力を判断するテスト）に代わり、大学教育イノベーションセンターでコンピテンシーテストを独自開発しており、その試行版の内容及び大学機関別認証評価のディプロマポリシーによる学習成果の評価に対応するための必要性について説明があり、審議の結果、了承された。

本審議後、資料5は回収された。

(6) 学生の懲戒処分について

（学生の個人情報を含む審議事項であるため非公開）

4 報告事項

(1) 学長指名による部局長候補者について

学長から、10月3日開催の役員会において承認された、教育学部長及び医歯薬学総合研究科長の学長指名について、教育学部長に松元浩一教授、医歯薬学総合研究科長に尾野村治教授を候補者とする旨の報告があった。

以上